

# twitter小説作品集

【ツイッター王国伝】

## ぐじら軍の攻勢

---

従者「国王！大変です！ぐじら軍が攻めて来ます！」 国王「それでどうした！」 従者「ハトポポ防衛軍がぐじら兵を捕まえていますが、多勢に無勢で・・・」劣勢を強いられるツイッター王国であった・・・つづく

## 民衆の不满

---

従者「国王！民衆の不满が高まっています！」 国王「なぜじゃ？」 従者「災害の復旧が遅れているからです。」復旧作業が遅々として進まぬツイッター王国であった・・・つづく

## 信頼を失うツイッター王国

---

従者「国王！大変です！友好国のモバツイ共和国がクジラ軍に攻められています！」国王「それで援軍は出したのか？」従者「それが、我がハトポッポ軍は国内の内乱で手一杯でして・・・」  
信頼を失うツイッター王国であった。

## 装備の不足

---

従者「国王！大変です！ハトポッポ軍の防衛ラインが次々破られています！」国王「十分な人員を配置しているはずだが、なぜだ？」従者「装備が不足しています！」お粗末すぎるキャパシティのツイッター王国ハトポッポ軍であった。

## 打つ手が無い

---

従者「国王！人民がつぎつぎクジラ軍に降伏しています！」国王「もう打つ手が無い！このまま様子を見よう！」従者「そんな無責任な！」ぼろぼろのツイッター王国であった。

## 新兵器の装備

---

国王「我がハトポッポ軍に新兵器を装備したぞ！」従者「・・・」国王「何か言いたいことがあるのか？」従者「新兵器より、災害とぐじら軍の攻撃で破壊された町の復旧が急務では！」荒廃した町のままのツイッター王国であった。

## 近衛兵

---

従者「国王！クジラ軍が王宮にせまっています！」国王「近衛兵はどうした！」従者「夏休みで誰もいません！」国王「・・・」正常に機能していないツイッター王国ハトポッポ軍であった。

## 援軍を請う

---

国王「同盟国へ援軍を請う親書を送れ」従者「使者は誰にしますか？」国王「急ぐ！飛脚を使え！」従者「彼らは先程クジラ軍に捕まりました」国王「・・・」迅速に連絡の取れないツイッター王国であった。

## クジラ軍を撃退

---

従者「やっと、クジラ軍を撃退できましたね！」国王「王宮内にいる要人の安全を確認をしろ！」従者「それが、政府の要人リストが消えてなくなりました！」国王「そのうちまた現れるだろう・・・」いたってのんきなツイッター王国、国王であった。

## 国民の人口

---

クジラ軍を撃退後。国王「国民の人口と他国へ避難した国民の人数を調べろ」・・・数日後。従者「調査報告書が届きました」調査報告書には両方ともゼロの数字が・・・国王「どう言うことだ！」従者「さあ？」混乱を極めるツイッター王国であった。

## 外交記録

---

国王「各国との外交記録を持って来てくれ」従者「かしこまりました」・・・従者「先月以前の記録が見当たらないです」国王「なんとしてでも探しだせ！」・・・その後、1週間経っても2週間過ぎても外交記録が見つからないツイッター王国であった！